

序

本調査研究報告書は、平成25年度～平成27年度科学研究費補助金基盤研究(C) 25370932「フィールドノート・アーカイブズの基礎的研究」における調査研究成果として、調査研究活動の円滑化と調査研究情報の共有化を目的にあらわすものである。

本調査研究報告書は、目録編、論考編、資料編の3部で構成される。目録編は、桜田勝徳調査研究資料の全体を網羅する目録であり、仮総目録と形態別仮目録で構成される。論考編は、解題と論考で構成される。解題は、桜田勝徳調査研究資料に対して行ったものであり、論考は、この調査研究資料の目録化作業と関連して行ったフィールドワーク、文献調査等に基づきまとめた5つの論考で構成される。資料編は、桜田勝徳の年譜、職業的属性(身分)、フィールドワーク、フィールドノート、著作を組み合わせ、一覧にした表である。本資料は、『桜田勝徳著作集7巻』の年譜を基礎に、本アーカイブのデータを盛り込んだものである。桜田勝徳のフィールドワーク、フィールドノート、著作の各々が相互にどのような時間的連関性をもっていたのかを一瞥できるような資料となっている。

本調査研究をスタートし、軌道に載せるまでの間、慶應義塾大学文学部民族学考古学研究室の山口徹教授のご理解を頂き、関連大学院生の協力を得た。文学部古文書室柳田利夫教授のご理解を頂き、写真撮影と目録化作業を進めることができた。厚く御礼申しあげる。平行して、桜田勝徳の御長男である武徳氏へ、調査研究資料の所蔵状況を中心に、インタビュー調査を実施することができた。桜田武徳氏を初めとするご家族の御厚意に心から御礼申しあげる。

《交付決定額》

	直接経費	間接経費	合 計	(単位：円)
平成25年度	800,000	240,000	1,040,000	
平成26年度	600,000	180,000	780,000	
平成27年度	700,000	210,000	910,000	
合計	2,100,000	630,000	2,730,000	

《研究スタッフ》

研究代表者	中野 泰	筑波大学・人文社会系・准教授
研究分担者	足立泰紀	神戸医療福祉大学・社会福祉学部・教授
研究協力者	林 圭史	公益財団法人常陽藝文センター・「伝統文化・発掘継承事業」研究員
研究協力者	渡瀬綾乃	筑波大学・大学院人文社会科学研究科・博士課程
研究協力者	辻本侑生	浜銀総合研究所・研究員

*なお、所属は、本報告書刊行時点のものである。

《研究成果》

〈研究論文〉林圭史「桜田勝徳の技術伝承観と水産資料の収集方法に関する一考察－慶応義塾大学所蔵「桜田勝徳調査資料」の検討を通して－」『史境』66、2013年

〈学会発表〉辻本侑生「越美山地における焼畑の禁止と地域社会－過去の民俗誌データの二次分析から」、日本民俗学会第67回年会、2015年